

2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年10月15日

上場会社名 株式会社クミカ 上場取引所 東
コード番号 8887 URL <http://www.cumica.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯島 弘徳
問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 渡辺 鷹秀 (TEL) 048 (944) 1849
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の業績 (2024年6月1日~2024年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年5月期第1四半期	551	△41.6	△29	—	△8	—	△13	—
2024年5月期第1四半期	944	△52.2	96	△81.3	94	△82.5	△9	△102.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	△1.31	—
2024年5月期第1四半期	△0.87	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年5月期第1四半期	15,591	11,734	75.3	972.96
2024年5月期	15,156	11,252	74.2	1,062.61

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 11,734百万円 2024年5月期 11,252百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	20.00	—	10.00	30.00
2025年5月期	—	—	—	—	—
2025年5月期(予想)	—	2.00	—	2.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2025年5月期の業績予想 (2024年6月1日~2025年5月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	4,674	△1.9	143	△51.5	113	△62.6	79	△62.7	6.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年5月期1Q	12,060,300株	2024年5月期	10,789,800株
② 期末自己株式数	2025年5月期1Q	—株	2024年5月期	200,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年5月期1Q	10,653,735株	2024年5月期1Q	10,589,800株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、様々な不確定要因によって、実際の業績が上記の予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、コロナ禍を経て社会経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな持ち直しの動きがみられましたが、その一方で金融政策による為替変動、世界経済におきましては、ロシア・ウクライナ情勢の長期化、欧米経済の物価高、中国を始めとする海外景気の下振れなど、景気を下押しするリスクが存在しております。不動産業界におきましては、建築資材価格の高騰や金利上昇による懸念等により、今後の事業環境の先行きは引き続き不透明な状況が続いておりますが、当社におきましては、当社の主力事業である開発事業及び不動産販売事業を中心に活動いたしました。開発事業につきましては、足立区千住東の新規物件を開発中であり、不動産販売事業につきましては、複数の収益物件を売却いたしました。

この結果、当第1四半期累計期間における売上高は551百万円（前年同期比41.6%減）、営業損失は29百万円（前年同期は営業利益96百万円）、経常損失は8百万円（前年同期は経常利益94百万円）となり、四半期純損失は13百万円（前年同期は四半期純損失9百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 開発事業

開発事業につきましては、前年同期においては、「ベルドゥムール秋田千秋公園」の戸別販売による売上が計上されましたが、当四半期においては、新規物件開発中につき売上高がゼロ（前年同期比100.0%減）、セグメント損失21百万円（前年同期はセグメント損失30百万円）となりました。

② 建築事業

建築事業につきましては、請負工事を主体とした売上高が179百万円（前年同期比2.9%減）、セグメント損失が6百万円（前年同期はセグメント損失10百万円）となりました。

③ 不動産販売事業

不動産販売事業につきましては、収益物件を複数売却したことによる売上高が258百万円（前年同期比55.2%減）、セグメント利益が27百万円（前年同期比84.4%減）となりました。

④ その他事業

その他事業につきましては、賃貸住宅の仲介・管理及び不動産の売買仲介などを中心に売上高が113百万円（前年同期比1.2%増）、セグメント利益が29百万円（前年同期比35.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期末における総資産は15,591百万円となり、前事業年度末に比べ434百万円増加いたしました。このうち、流動資産は10,193百万円となり前事業年度末に比べ421百万円増加いたしました。主な要因は、販売用不動産（518百万円）が増加したことによります。

(負債)

当第1四半期末における負債は3,857百万円となり、前事業年度末に比べ46百万円減少いたしました。このうち、流動負債は1,433百万円となり前事業年度末に比べ129百万円増加いたしました。主な要因は、工事未払金（50百万円）、契約負債（89百万円）が増加したことによります。また、固定負債は2,424百万円となり前事業年度末に比べ175百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金（88百万円）、社債（75百万円）が減少したことによります。

(純資産)

当第1四半期末における純資産は11,734百万円となり、前事業年度末に比べ481百万円増加いたしました。主な要因は、第三者割当増資により資本金（299百万円）、資本準備金（299百万円）が増加したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2024年7月12日付けで「2024年5月期決算短信[日本基準]（非連結）」にて公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては本日2024年10月15日公表の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,812,244	5,549,804
受取手形、売掛金及び契約資産	3,869	115,367
販売用不動産	2,383,970	2,902,399
開発用不動産	1,243,302	1,258,698
未成工事支出金	136	332
その他の棚卸資産	16,744	18,966
前渡金	31,678	72,977
前払費用	29,634	18,402
短期貸付金	185,681	182,797
その他	206,366	215,674
貸倒引当金	△141,587	△141,486
流動資産合計	9,772,042	10,193,934
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	398,988	396,256
車両運搬具（純額）	5,345	4,861
土地	1,500,451	1,500,451
リース資産（純額）	1,509	1,110
建設仮勘定	—	1,800
その他（純額）	3,414	4,739
有形固定資産合計	1,909,709	1,909,219
無形固定資産	3,013	2,897
投資その他の資産		
投資有価証券	634,578	656,704
関係会社株式	1,503,490	1,503,490
出資金	48,764	48,764
リース投資資産	1,054,530	1,035,789
長期貸付金	13,568	13,568
長期前払費用	2,664	2,408
繰延税金資産	92,090	91,336
その他	144,833	155,681
貸倒引当金	△22,288	△21,800
投資その他の資産合計	3,472,232	3,485,943
固定資産合計	5,384,955	5,398,060
資産合計	15,156,998	15,591,995

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	95,290	61,900
工事未払金	93,990	144,848
買掛金	17,113	23,287
1年内返済予定の長期借入金	329,090	355,824
1年内償還予定の社債	330,000	330,000
リース債務	76,108	75,747
未払金	189,018	165,051
未払費用	5,035	5,805
未払法人税等	12,000	7,000
契約負債	32,192	121,851
預り金	35,255	50,977
前受収益	24,575	16,093
完成工事補償引当金	177	168
偶発損失引当金	31,349	31,349
その他	32,890	43,595
流動負債合計	1,304,086	1,433,497
固定負債		
社債	375,000	300,000
長期借入金	1,042,040	953,084
退職給付引当金	45,049	45,049
債務保証損失引当金	281	268
預り保証金	80,090	87,159
リース債務	1,055,026	1,036,150
長期未払金	2,569	2,569
固定負債合計	2,600,057	2,424,281
負債合計	3,904,144	3,857,778
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,792	2,300,774
資本剰余金	1,972,101	2,272,083
利益剰余金	7,417,820	7,136,033
自己株式	△161,947	—
株主資本合計	11,228,766	11,708,891
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	24,087	25,325
評価・換算差額等合計	24,087	25,325
純資産合計	11,252,854	11,734,217
負債純資産合計	15,156,998	15,591,995

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2023年6月1日 至2023年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自2024年6月1日 至2024年8月31日)
売上高	944,748	551,398
売上原価	661,699	436,158
売上総利益	283,049	115,239
販売費及び一般管理費	186,386	145,140
営業利益又は営業損失(△)	96,663	△29,900
営業外収益		
受取利息	343	287
受取配当金	768	790
受取手数料	673	491
為替差益	3,481	—
固定資産税還付金	5,730	—
投資事業組合運用益	—	29,447
雑収入	5,009	1,728
営業外収益合計	16,006	32,745
営業外費用		
支払利息	3,354	2,820
社債利息	942	542
貸倒引当金繰入額	54	—
投資事業組合損失	12,455	—
為替差損	—	5,617
雑損失	1,423	2,117
営業外費用合計	18,230	11,097
経常利益又は経常損失(△)	94,439	△8,252
特別利益		
固定資産売却益	18,863	—
特別利益合計	18,863	—
特別損失		
固定資産除却損	871	6,437
特別損失合計	871	6,437
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	112,432	△14,690
法人税、住民税及び事業税	621	554
法人税等調整額	120,980	△1,304
法人税等合計	121,601	△749
四半期純損失(△)	△9,169	△13,941

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年6月3日開催の取締役会決議に基づき、2024年6月28日付で、自己株式200,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第1四半期累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ161,947千円減少し、当第1四半期会計期間末において利益剰余金が7,136,033千円、自己株式が0円となっております。

また、当社は、2024年8月28日付で、株式会社シーラテクノロジーから第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第1四半期累計期間において資本金が299,982千円、資本準備金が299,982千円増加し、当第1四半期会計期間末において資本金が2,300,774千円、資本準備金が2,272,083千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	開発事業	建築事業	不動産販売事業	その他事業 (注)	
売上高					
一時点で移転される財	70,430	4,776	577,350	6,283	658,839
一定の期間にわたり移転される財	—	179,971	—	—	179,971
顧客との契約から生じる収益	70,430	184,747	577,350	6,283	838,810
その他の収益	—	—	—	105,937	105,937
外部顧客への売上高	70,430	184,747	577,350	112,221	944,748
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	70,430	184,747	577,350	112,221	944,748
セグメント利益又は損失(△)	△30,689	△10,456	173,360	22,135	154,350

(注) その他事業は、賃貸住宅の家賃・仲介・管理及び不動産の売買仲介等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	154,350
全社費用(注)	△57,686
四半期損益計算書の営業利益	96,663

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	開発事業	建築事業	不動産販売事業	その他事業 (注)	
売上高					
一時点で移転される財	—	9,910	258,365	6,979	275,254
一定の期間にわたり移転される財	—	169,519	—	—	169,519
顧客との契約から生じる収益	—	179,430	258,365	6,979	444,774
その他の収益	—	—	—	106,623	106,623
外部顧客への売上高	—	179,430	258,365	113,602	551,398
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	—	179,430	258,365	113,602	551,398
セグメント利益又は損失(△)	△21,041	△6,921	27,107	29,890	29,035

(注) その他事業は、賃貸住宅の家賃・仲介・管理及び不動産の売買仲介等であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	29,035
全社費用(注)	△58,935
四半期損益計算書の営業損失(△)	△29,900

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	6,025千円	6,493千円